

平成23年1月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年9月6日

上場取引所 JQ

上場会社名 トミタ電機株式会社

コード番号 6898 URL <http://www.tomita-electric.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神谷 哲郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 太田 寛

TEL 0857-22-8441

四半期報告書提出予定日 平成22年9月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第2四半期の連結業績(平成22年2月1日～平成22年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第2四半期	816	37.2	122		109		179	
22年1月期第2四半期	595	43.4	369		246		372	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第2四半期	27.24	
22年1月期第2四半期	56.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第2四半期	5,170	4,047	77.0	602.50
22年1月期	5,318	4,162	76.8	618.81

(参考) 自己資本 23年1月期第2四半期 3,979百万円 22年1月期 4,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期		0.00		0.00	0.00
23年1月期		0.00			
23年1月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年1月期の連結業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,581	19.6	179		140		308		46.73

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.3「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名)、除外 社 (社名)
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 無
以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年1月期2Q	8,169,793株	22年1月期	8,169,793株
期末自己株式数	23年1月期2Q	1,565,306株	22年1月期	1,564,526株
期中平均株式数(四半期累計)	23年1月期2Q	6,604,845株	22年1月期2Q	6,606,235株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計累計期間における我が国経済は、世界同時不況の最悪期を脱し、特に新興国向けを中心とした輸出の増加により、一部に業績改善の兆しが見られました。しかし、厳しい雇用情勢やデフレ状況が継続するなど、景気の先行きは不透明な状況であります。

また、世界経済は、中国を始めとした新興国においては持続的な成長が続きましたが、ユーロ圏での金融不安に加えて米国の景気回復の遅れが新たな懸念材料となっております。

当電子部品業界におきましては世界市場全体での在庫調整も落ち着き、先行き不透明ながらも受注回復の兆しが見えてきた感があります。

このような市場環境の中で当社は、赤字脱却を目指して不採算製品の価格改定もしくは生産中止、並びに中国への生産移管を積極的に進めているところであります。

第2四半期連結累計期間の売上高は8億1千6百万円（前年同期比37.2%の増加）となりました。その主な要因と致しましては、コイル・トランスは東南アジア向けの輸出が若干減少しましたが、フェライトコアは国内では産業機器関連での回復、海外では市場全体での回復により売上が増加したことにより、売上全体としては予想を上回る増加となりました。

損益面では、人件費、経費等の削減並びに受注回復による稼働率の改善により営業損益は1億2千2百万円の損失（前年同四半期は3億6千9百万円の営業損失）となりました。経常損益は、営業外における為替差損等の計上により1億9百万円の損失（前年同四半期は2億4千6百万円の経常損失）、四半期純損益は投資有価証券売却損の計上により1億7千9百万円の損失（前年同四半期は3億7千2百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて1億4千8百万円減少し、51億7千万円となりました。このうち、流動資産は22億1千3百万円、固定資産は29億5千6百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて3千3百万円減少し、11億2千3百万円となりました。このうち、流動負債は2億4千5百万円、固定負債は8億7千7百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて1億1千5百万円減少し、40億4千7百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動・財務活動で減少したものの、投資活動で増加し前連結会計年度末に比べ3億1千5百万円増加し、11億1千7百万円（前年同四半期末残高2億6千1百万円）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって使用した資金は、1億6千6百万円（前年同四半期は1億1千万円の減少）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純損失により減少したものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって得られた資金は、5億4百万円（前年同四半期は8百万円の増加）となりました。これは主に、投資有価証券の売却収入によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によって使用した資金は、0百万円（前年同四半期は0百万円の減少）となりました。これは自己株式の取得によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、本年6月に開示致しました業績予想を修正しております。その内容と致しましては、9月1日付け公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の通りです。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,117,676	802,457
受取手形及び売掛金	461,925	378,368
有価証券	19,987	-
商品及び製品	170,715	148,452
仕掛品	171,322	168,235
原材料及び貯蔵品	153,903	158,390
その他	118,611	119,662
貸倒引当金	273	211
流動資産合計	2,213,869	1,775,355
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	359,220	382,022
機械装置及び運搬具(純額)	128,807	152,550
土地	1,766,275	1,766,275
その他(純額)	32,412	35,725
有形固定資産合計	2,286,715	2,336,574
無形固定資産		
	37,233	39,408
投資その他の資産		
投資有価証券	628,212	1,162,690
長期前払費用	4,478	4,678
その他	638	638
貸倒引当金	362	362
投資その他の資産合計	632,968	1,167,645
固定資産合計	2,956,917	3,543,627
資産合計	5,170,786	5,318,983

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	133,837	91,806
未払法人税等	6,374	8,703
未払費用	77,350	85,715
賞与引当金	-	11,441
その他	28,099	36,961
流動負債合計	245,661	234,628
固定負債		
リース資産減損勘定	380	1,180
繰延税金負債	33,600	39,363
再評価に係る繰延税金負債	271,652	271,652
退職給付引当金	347,751	389,693
役員退職慰労引当金	214,564	210,244
その他	9,692	9,698
固定負債合計	877,642	921,832
負債合計	1,123,304	1,156,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,966,818	1,966,818
資本剰余金	2,066,026	2,066,026
利益剰余金	52,514	232,411
自己株式	226,171	226,095
株主資本合計	3,859,189	4,039,161
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	55,530	153,351
土地再評価差額金	244,829	244,829
為替換算調整勘定	69,258	43,206
評価・換算差額等合計	120,041	48,271
少数株主持分	68,252	75,089
純資産合計	4,047,482	4,162,523
負債純資産合計	5,170,786	5,318,983

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年7月31日)
売上高	595,306	816,981
売上原価	747,495	705,607
売上総利益又は売上総損失()	152,189	111,373
販売費及び一般管理費	217,448	233,746
営業損失()	369,637	122,372
営業外収益		
受取利息	1,952	8,100
受取配当金	3,609	3,426
投資有価証券評価益 為替差益	38,235	-
49,771		
雑収入	32,604	29,523
営業外収益合計	126,172	41,050
営業外費用		
投資有価証券評価損 為替差損	-	475
24,787		
貸原価	2,677	2,559
雑損失	475	200
営業外費用合計	3,153	28,022
経常損失()	246,618	109,344
特別利益		
固定資産売却益	206	127
投資有価証券売却益	2,326	27,855
貸倒引当金戻入額	504	-
賞与引当金戻入額	-	11,441
役員退職慰労引当金戻入額	-	1,450
特別利益合計	3,037	40,874
特別損失		
たな卸資産廃棄損	13,559	-
固定資産除却損	82	-
固定資産売却損	5	-
投資有価証券売却損	13	114,414
投資有価証券評価損	124,374	-
特別損失合計	138,036	114,414
税金等調整前四半期純損失()	381,617	182,885
法人税、住民税及び事業税	2,553	2,553
少数株主損失()	11,591	5,542
四半期純損失()	372,579	179,896

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)
売上高	330,185	446,382
売上原価	384,580	396,269
売上総利益又は売上総損失()	54,395	50,113
販売費及び一般管理費	109,253	115,283
営業損失()	163,648	65,170
営業外収益		
受取利息	857	550
受取配当金	2,854	3,048
投資有価証券評価益	16,270	-
雑収入	17,471	15,519
営業外収益合計	37,452	19,119
営業外費用		
投資有価証券評価損	-	42,790
為替差損	11,229	34,685
雑損失	1,935	1,321
営業外費用合計	13,165	78,797
経常損失()	139,361	124,848
特別利益		
固定資産売却益	-	127
賞与引当金戻入額	-	20,014
特別利益合計	-	20,142
特別損失		
たな卸資産廃棄損	13,559	-
固定資産除却損	6	-
投資有価証券売却損	-	18,998
投資有価証券評価損	124,374	-
特別損失合計	137,941	18,998
税金等調整前四半期純損失()	277,302	123,704
法人税、住民税及び事業税	1,276	1,276
少数株主損失()	5,580	2,783
四半期純損失()	272,998	122,197

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	381,617	182,885
減価償却費	80,943	56,671
長期前払費用償却額	188	188
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,125	61
賞与引当金の増減額(は減少)	-	11,441
退職給付引当金の増減額(は減少)	26,694	41,941
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	10,246	4,320
受取利息及び受取配当金	5,562	11,527
為替差損益(は益)	15,673	11,928
有形固定資産売却損益(は益)	201	127
投資有価証券売却損益(は益)	2,312	86,559
投資有価証券評価損益(は益)	86,139	475
有形固定資産除却損	82	-
売上債権の増減額(は増加)	85,401	87,680
たな卸資産の増減額(は増加)	104,786	28,992
その他の流動資産の増減額(は増加)	24,507	4
仕入債務の増減額(は減少)	41,346	47,411
その他の流動負債の増減額(は減少)	14,784	14,771
その他の固定負債の増減額(は減少)	2,009	805
小計	120,526	172,560
利息及び配当金の受取額	4,928	11,731
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	5,019	5,717
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,579	166,545
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	21,043	15,138
有形固定資産の売却による収入	260	180
投資有価証券の取得による支出	61	1
投資有価証券の売却による収入	29,964	519,514
長期前払費用の取得による支出	309	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,810	504,554
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	24	75
財務活動によるキャッシュ・フロー	24	75
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,135	22,714
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	89,656	315,218
現金及び現金同等物の期首残高	351,131	802,457
現金及び現金同等物の四半期末残高	261,474	1,117,676

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結会計期間(自平成21年5月1日 至平成21年7月31日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)

当社グループは、同一セグメントに属する電子部品材料の製造、販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

前第2四半期連結累計期間(自平成21年2月1日 至平成21年7月31日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成22年2月1日 至平成22年7月31日)

当社グループは、同一セグメントに属する電子部品材料の製造、販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結会計期間（自平成21年5月1日 至平成21年7月31日）及び当第2四半期連結会計期間（自平成22年5月1日 至平成22年7月31日）

前第2四半期連結会計期間 (自平成21年5月1日 至平成21年7月31日)					
項目	日本(千円)	東アジア (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	267,763	62,422	330,185	-	330,185
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	55,742	101,797	157,540	(157,540)	-
計	323,505	164,219	487,725	(157,540)	330,185
営業損失	82,263	75,712	157,976	5,672	163,648

当第2四半期連結会計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)					
項目	日本(千円)	東アジア (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	326,879	119,503	446,382	-	446,382
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	118,930	186,399	305,330	(305,330)	-
計	445,809	305,903	751,713	(305,330)	446,382
営業損失	29,018	9,183	38,201	26,968	65,170

前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年7月31日)					
項目	日本(千円)	東アジア (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	471,586	123,719	595,306	-	595,306
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	96,395	176,062	272,458	(272,458)	-
計	567,982	299,782	867,764	(272,458)	595,306
営業損失	208,391	152,287	360,678	8,959	369,637

当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年7月31日)					
項目	日本(千円)	東アジア (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	579,587	237,393	816,981	-	816,981
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	203,972	310,865	514,837	(514,837)	-
計	783,559	548,258	1,331,818	(514,837)	816,981
営業損失	59,466	47,177	106,644	15,728	122,372

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

東アジア.....香港、中国

3. 会計処理の変更

前第2四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)を適用しております。これにより日本の営業費用は14,362千円増加し、営業損失は同額増加しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結会計期間(自平成21年5月1日 至平成21年7月31日)

	東アジア	その他	計
海外売上高(千円)	175,641	15,681	191,322
連結売上高(千円)	-	-	330,185
海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	53.2	4.7	57.9

当第2四半期連結会計期間(自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)

	東アジア	その他	計
海外売上高(千円)	199,726	15,856	215,582
連結売上高(千円)	-	-	446,382
海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	44.7	3.6	48.3

前第2四半期連結累計期間(自平成21年2月1日 至平成21年7月31日)

	東アジア	その他	計
海外売上高(千円)	343,643	25,064	368,708
連結売上高(千円)	-	-	595,306
海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	57.7	4.2	61.9

当第2四半期連結累計期間(自平成22年2月1日 至平成22年7月31日)

	東アジア	その他	計
海外売上高(千円)	378,168	26,987	405,156
連結売上高(千円)	-	-	816,981
海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	46.3	3.3	49.6

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

東アジア.....中国、香港、台湾、タイ、シンガポール、マレーシア

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。